

2D操作

オブジェクトをモルフ変換し、矩形選択で編集する方法

オブジェクトをモルフ変換した後、「矩形選択」を使用することで、指定したパーツを伸び縮みさせ、形状を変更することができます。

下記のオブジェクト（カーポート）を例として解説しています。

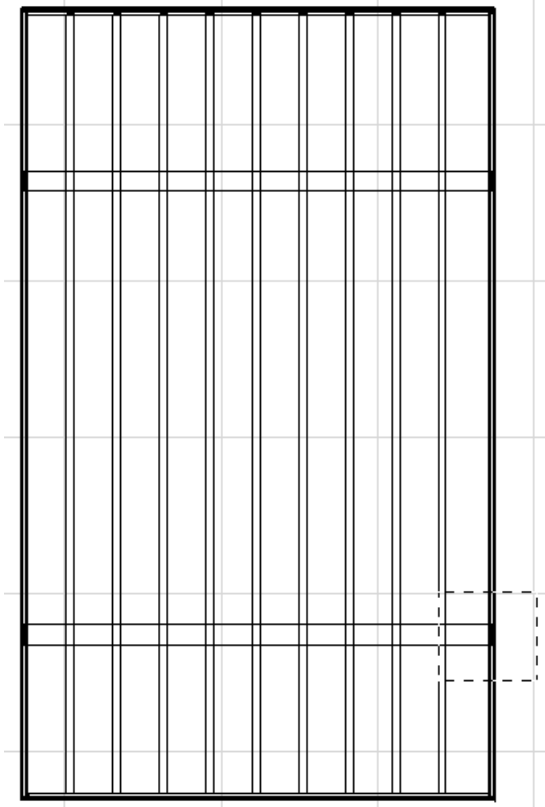


【パーツを伸び縮みさせる方法】

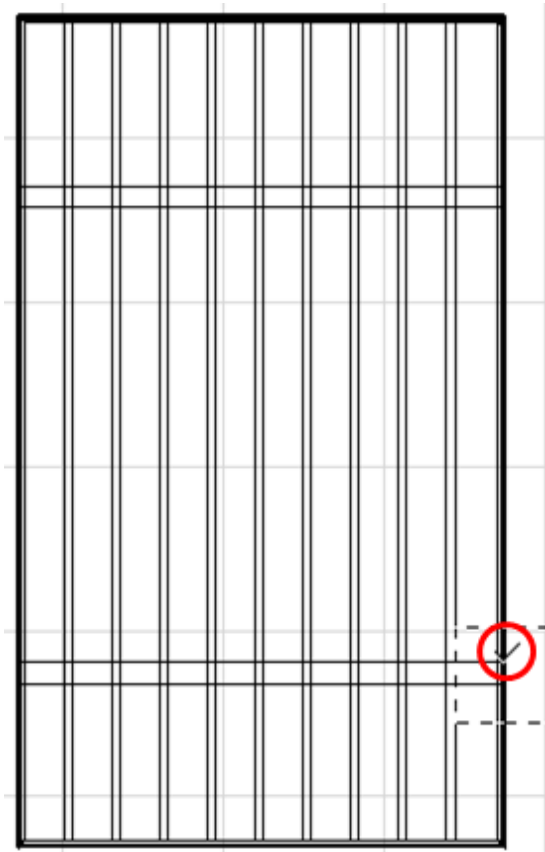
（例）カーポートの特定のパーツ（片方の梁）を伸ばす

- ・まず、**平面図にて**編集したいオブジェクトを選択し、右クリック
「選択内容をモルフに変換」をクリック 「OK」とし、モルフに変換しておきます
- ・画面左端、ツールボックスの「2D作図」または「3D作図」をクリック 「矩形選択」をクリックします
- ・**何も選択していない状態**で、伸ばしたい箇所の付近でクリックし、矩形選択で囲みます

2D操作

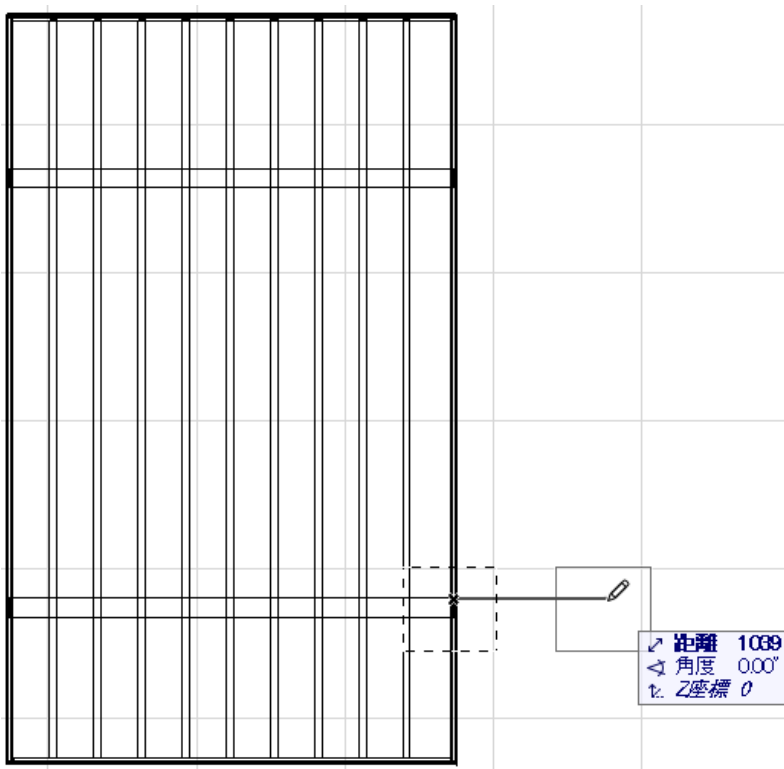


・矩形選択で囲った中のパーツの端点にマウスを合わせ、下記の様にカーソルが「レ点」に変わった事を確認し、クリックします

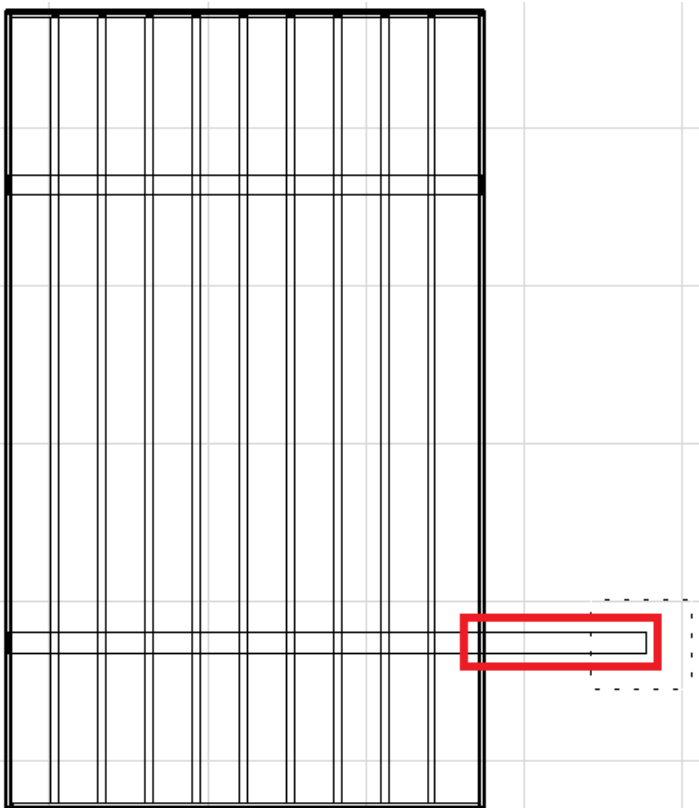


2D操作

・マウスを動かすと、黒い枠も一緒に移動します。このまま伸ばしたい箇所までマウスを移動させクリック、または、キーボードのtabキーから「距離」を入力後、Enterキーを押します



・これで、矩形選択で囲った箇所のパーツを伸ばすことができました。
矩形選択を解除して、完了です。



2D操作



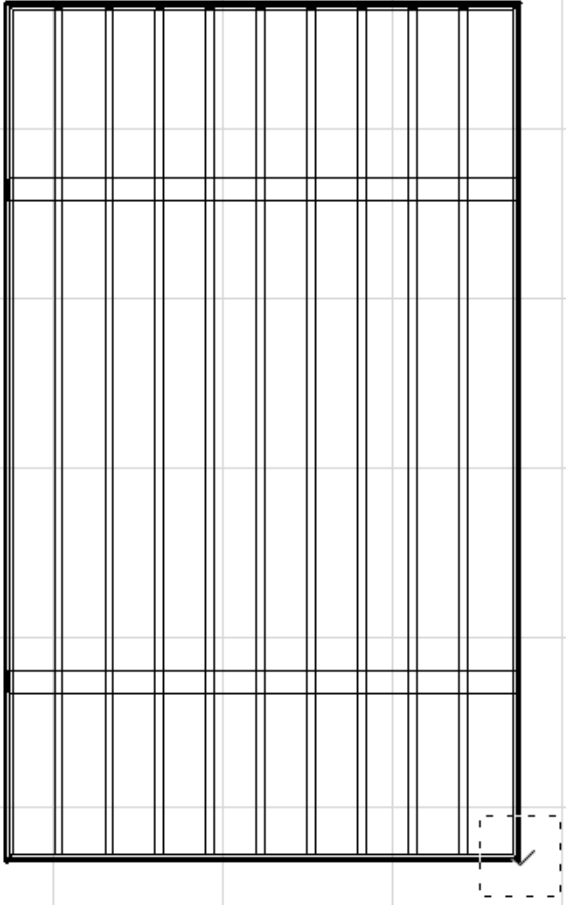
【応用編】

(例) 矩形選択を使用し、カーポートの形状を台形に変更する方法

上記の矩形選択での編集方法を応用することで、カーポートを台形に変更することもできます。

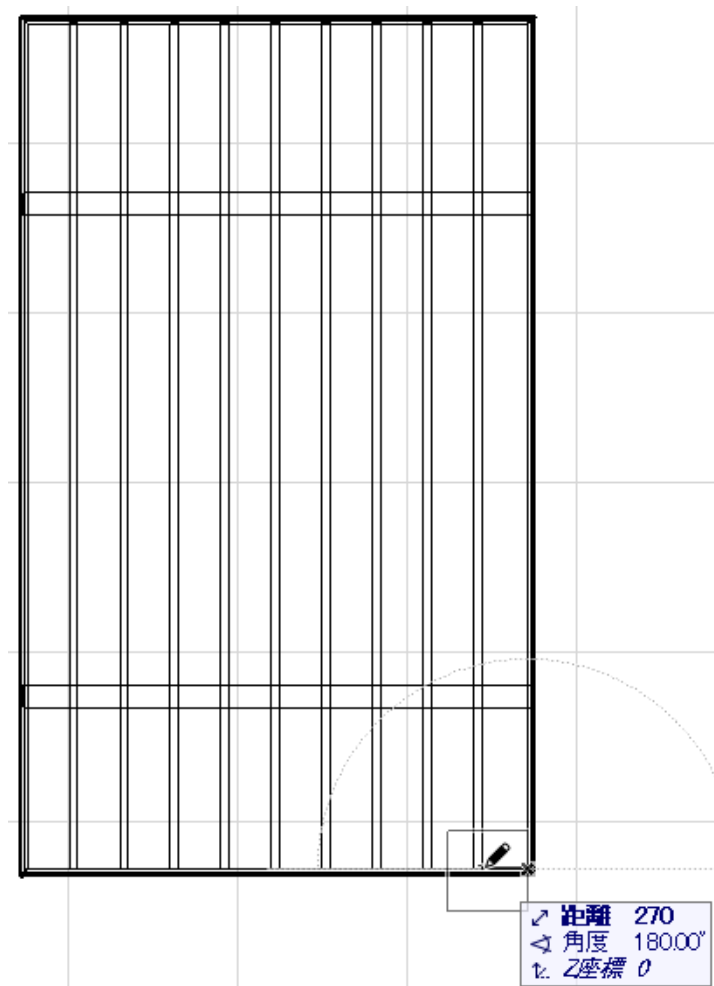
- ・矩形選択で、カーポートの角を囲み、カーソルが「レ点」に変わった事を確認し、クリックします

2D操作



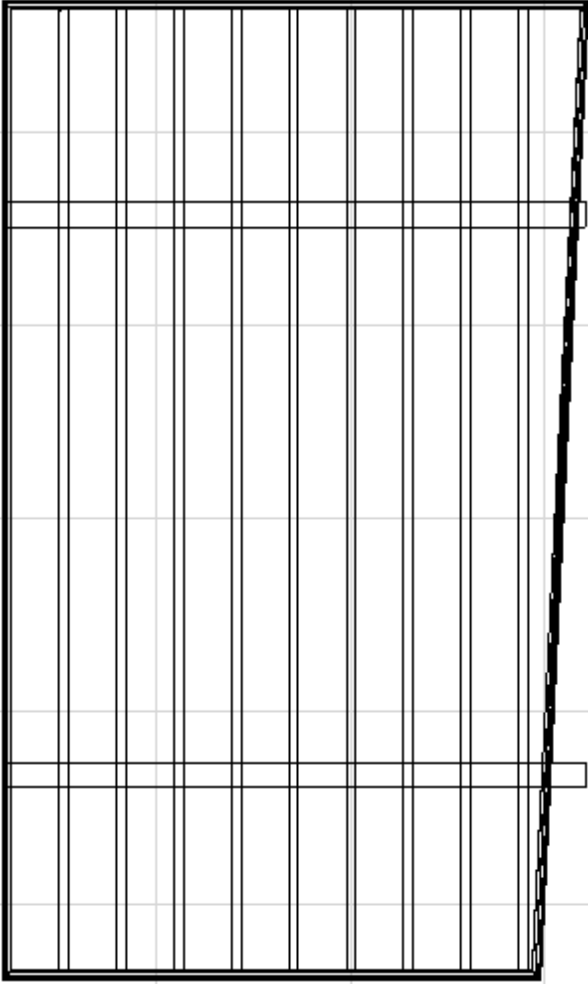
- ・そのまま、カーポートの内側へマウスを移動させ、クリックします

2D操作



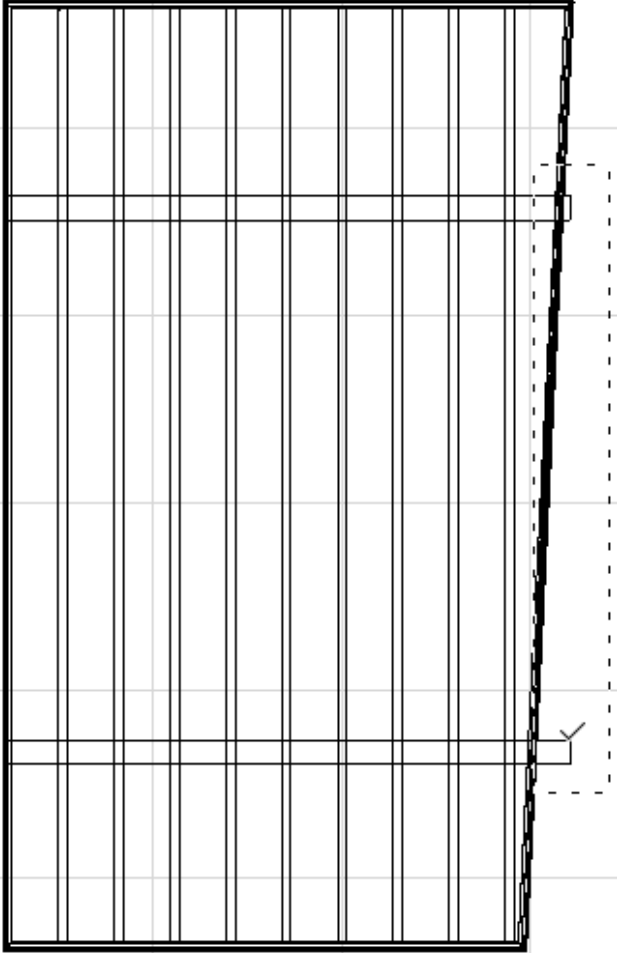
・カーポートの形状が台形に変更されます。
ただし、形状を変更したことにより、梁が屋根からハミ出た状態になっています。

2D操作



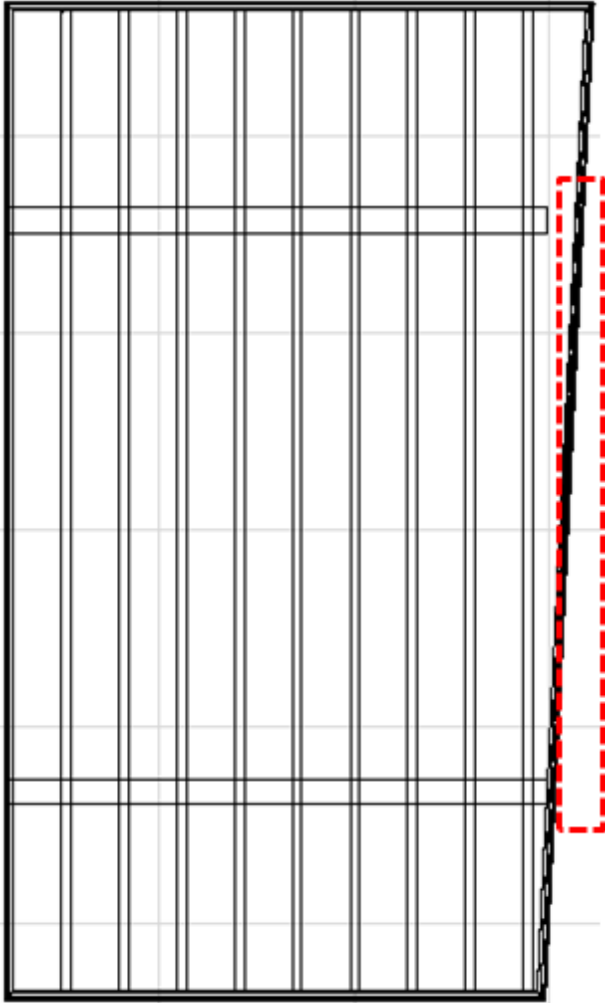
・ハミ出た梁を編集します。梁を両方とも矩形選択で囲み、梁の角にマウスを合わせ、レ点の状態で、屋根の内側に移動させ、クリックします

2D操作



- ・これで、梁が屋根の内側に収まりました。編集完了です。

2D操作



関連項目

- [モルフに分解したが、完全にバラバラにならない](#)

2D操作

- [オブジェクトをモルフ変換し、分割で編集する方法](#)
- [カーポート（テラス）の隅切り加工（モルフツール使用）](#)
- [オブジェクトをモルフ変換し、一部の材質を変更する/3D画面で一部を削除する方法](#)

一意的なソリューション ID: #1915

製作者: 近石

最終更新: 2019-04-26 16:15